

六稜

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和2(2020)年度 第 11 号

令和2年12月22日発行 校長 三浦 崇史



# 稟 線

◆令和2年度の重点目標◆

自律する力を育てる

～優しさあふれる大麻東中学校～

<http://www.ebetsu-city.ed.jp/ohigasi-t/>

## 1年間を振り返って

校長 三浦 崇史

早いもので、今年も残すところあと1週間余りとなりました。

振り返ってみると、今年はまさに「新型コロナ」一色。それもまだ進行形という1年でした。臨時休校、授業時数回復のための夏休みの短縮や土曜授業の実施、体育祭・学校祭など行事の延期・変更・中止、旅行的行事の変更、部活動の制限、各種大会・コンクールの中止、3密を防ぐためのあらゆる行動制限等々、これまでの日常とは全く違った一年を過ごしてきました。それも今年が終わるからもう終わりとはいえない状況が続いています。自分や家族を守るために、感染予防が大前提であることに変わりはありません。

このような中、保護者の職場やご兄弟等が通う学校などで感染者が出た場合に、学校と連携を密にし、まずは連絡、そして、マニュアルに従った出席停止の対応など冷静かつ慎重な対応でご協力をいただいております。ここに文面をお借りして心から感謝申し上げます。今後さらに同じような状況が続くことが予想されますが、ともに協力して対応していけましたら幸いに存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、果たして子どもたちは、このような逆境の中で生活てきて、どれだけ成長してきたでしょうか。悔し涙、やり場のない悲しみ、苦悩など、子どもたちが流した涙や葛藤の意味は単純には推し量りきれないものがありますが、そこに立ち止まることなく、与えられた条件や制約の多い環境の中で、時には我慢しながらも自分たちのできる限りの力を発揮してきたことも尊い事実です。本当によく頑張っていると思います。

よく言われることとして、「他人と過去は変えられない。世の中に、自分の力で変えられるものがあるとすれば、それは『自分』と『未来』だけである。」という考え方があります。

休み前集会で子どもたちにはこんな話をしました。「勉強でもスポーツでも何事においても、物事に結果があるとすれば、結果はそれまでの自分の行動で得たもの、今からどんなに頑張ってみても変えられるものではありません。でも、過去（結果）を変えられないからといってあきらめる必要もありません。皆さんは、自分の心で自分を変えることができます。失敗したり後悔したりしたことをしっかりと反省し、『次はこんな失敗（後悔）をしないぞ。』『こうしてみよう』『最後まで〇〇をやり抜くぞ』など強い意思を持って、自分の行動を変えて行くのです。そうすることで、次の学年末テストが…、学年末の評定が…、目指す進路（高校入試）が…と、未来を変えることができるでしょう。勉強、部活動、友人関係、生徒会活動や行事、そして何より自らの夢の実現もそれに当てはります。自分を変えることで、自分の未来を変えることができるのです。」と。

さらに、「これらは簡単にできることではありませんし、やり抜くためには相当な覚悟が必要です。『変えられない過去』『変えられない過去の自分』のままでいいと諦めて、変わらない自分で過ごしてしまうのか、『なにクソ』と自分を変えようと一步踏み出してみるのか、その差が自分の未来に大きく大きく影響していくものです。わずか1mmの一歩でもいい、覚悟を持って踏み出して、時には耐えながら

も継続して、やり抜いて…自分の未来を少しでも輝かしいものに変えていってください。」と。

冬休み、まだまだ行動制限が続きますが、逆に自分を見つめ直す貴重な時間をもつことができる絶好的のチャンスにもなり得ます。

2020年を決して忘れない。ただ覚えておくというのではなく、こんなに困難で辛く悔しかった年を前向きに生き抜いているからこそ、自分についてよく考え、それを自分を変えることにつなげ、今までより一步逞しい自分を創っていってほしいと願います。

保護者、地域の皆様には、身の回りにおいても新型コロナウィルス感染症という目に見えない敵との戦いに恐怖と不自由さを強いられながらも、1年間、本校の教育活動を理解し応援していただきました。本当にありがとうございました。

何においても感染予防が前提となります。皆様が健康で幸せな新年を迎えられますよう、心よりお祈り申し上げます。今後も大麻東中学校を見守り応援してください。よろしくお願ひいたします。

## TOPICS 12月

## おめでとうございます！

今月は文芸に関するコンクールで入賞の知らせが届きました。国語科での取組です。

◆○○ ○○さん(3年) 江別市民文化祭俳句 中学生の部「地」賞

「夕焼けは沈む地球の心臓だ」

◆○○ ○○さん(2年) 江別市民文化祭短歌 中学生の部「人」賞

「公園で一人静かになってみた過去の自分と向き合う自分」

### 三者懇談 ご来校いただきありがとうございました

玄関での検温、消毒、教室にはビニールシートと、感染防止策をとりながら三者懇談を行いました。全生徒の保護者の皆様と個別にお話しできる機会は大変貴重であるため、市内的には感染が心配される状況でしたが、中止にせず実施させていただきました。まるで刑事ドラマで見る面会シーンのようだと笑い声も聞こえる会場設定でしたが、学校での学習や生活の様子や家庭での様子について共有し、お子さんの次の目標について相談することができました。ありがとうございました。



### 美術部からのクリスマスプレゼント

季節のディスプレイコーナーは、クリスマス。立体的に表現された箱を見ていると、まるでプレゼントをもらったような気持ちになります。心温まるコーナーになりました。

### 願書書きに面接練習……いよいよ受験モードに

3年生は三者懇談を終えて中学校卒業後の進路希望が確定し、願書の記入や面接練習が始まりました。緊張感漂う様子に、真剣を感じます。ゲーム機を片付け、学習に集中できる環境を自らつくっている人もいるようです。食事と睡眠、適度な運動も大切にして体力を蓄え、希望進路を実現させることを祈っています。

### 2年生も負けていません……真剣な学習態度



姿勢良くペンを走らせる姿、自分で既習事項を振り返り一生懸命考える姿、日常の授業の中で真剣な取組が見られます。机の上も整理整頓されています。

2年生の廊下には何やらユニークな掲示物も。生活委員会作の“すごろく”です。

3月までに自分たちの課題をクリアするための活動を、楽しく工夫して行っています。

今月は2分前着席がテーマです。



# 1月 の行事予定

★スクールカウンセラーの相談日：1月25日（月）

★部活動休養日は共通の休養日のみ記載しています。

日	曜	行 事	日課	給食	部活	放課後学習
1	金	元日 学校閉庁日			休養日	
2	土	学校閉庁日			休養日	
3	日	学校閉庁日			休養日	
4	月			○		
5	火			○		
6	水			○		
7	木	職員室入室制限～14日		○		
8	金	北地区資源回収日		○		
9	土			○		
10	日			○		
11	月	成人の日		○		
12	火	冬季休業最終日		○		
13	水	休み明け集会 南地区資源回収日	6時間	○	○	
14	木		6時間	○	○	2年
15	金		6時間	○	○	
16	土			○		
17	日			○		
18	月		6時間	○	○	
19	火	公立高校出願	6時間	○	○	
20	水	職員会議	5時間	○	休養日	
21	木	一斉委員会	6時間	○	○	
22	金	第3回英語検定	6時間	○	○	
23	土			○		
24	日			○		
25	月		6時間	○	○	
26	火	公立高校出願状況発表	6時間	○	○	1年
27	水	公立高校出願変更受付	5時間	○	○	
28	木		6時間	○	○	2・3年
29	金	いじめ根絶集会	6時間	○	○	
30	土			○		
31	日			○		

今年度のいじめ調査で、「嫌な思いをした」「友人が嫌な思いをしている場面を見た」という回答があり、それぞれに事情を聞き、内容に応じて個別や学級、学年での指導を行っています。複数に対する悪口が確認された学年では、悪口を言ってしまう人の弱さについて考え、そのようなことがなくなるよう、相互理解を深め、みんなが楽しく過ごせる学校をつくるための取組を始めています。1月に予定しているいじめ根絶集会でも、学校全体でいじめの問題を考えていきます。

## ★冬季休業期間における学校閉庁日の設定について

市内の小中学校では、学校での働き方改革取り組みの一つとして、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、「学校閉庁日」の取組を実施しています。本校においても、冬季休業期間における学校閉庁日を12月29日（火）～1月3日（日）に設定し、部活動も含め教職員が勤務しない日としています。学校への連絡等はこの期間外にお願いいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ★医療大学から調査依頼

子どもたちの「うわの空」行動に関する調査依頼がありました。中学校では1・2年生が対象です。冬休み明けの提出にご協力をお願いします。1月いっぱい受け付けます。

## ★体罰等に関する調査のお願い

今年度の体罰等調査のお願いを配布しました。こちらは冬休み明け1月13日・14日の提出となります。今回から追加された調査内容があるほか、Webでの回答も可能になるなど、変更点があります。よくお読みになり、回答をお願いします。

## ★資源回収へのご協力ありがとうございます。

12月収益 5,379円でした。 1月は8日（北地区）、13日（南地区）の予定です。



## INFORMATION

### ◆冬休み中の小学生部活動体験は中止、

1月18・19日に予定していた参観日は2月に延期しました。

石狩管内の新型コロナウイルス感染状況から、現在部活動に関しては練習試合や交流機会の自粛が求められている現状です。北海道の集中対策期間が1月15日まで延期になり、いずれも1月の実施は困難と判断しました。部活動体験については、小学生にとっては中学校の活動を事前に知る良い機会であり、中学生の部員にとってはPRの良い機会であるため、実施したかったところですが…やむを得ない状況です。

なお、参観日については、2月25日（木）に2年生と5組、26日（金）に1年生で、延期して実施する予定です。（感染状況によっては再変更の可能性もあります。）

### ◆今年度の卒業証書授与式について

今年度の卒業証書授与式は、令和3年3月13日（土）に実施予定です。現段階では、卒業生・保護者（各家庭1名）・教職員・在校生代表の参加とする方向で計画中です。正式には別途案内文書でお知らせします。また、在校生と卒業生の交流場面については、別の日に何らかの形で持てないか検討中です。

### ◆江別でもGIGAスクール構想の実現が進んでいます

Wi-Fi関係の工事が終了、タブレット保管庫も納入、保管庫用電源工事が終了と、着々と準備が進んでいます。年明けには、教室でインターネットが使えるようになります。1人1台のタブレットは3月中に入る予定です。

これまでのプロジェクター型電子黒板にかわり、大型の多機能ディスプレイが各教室に設置されました。デジタル教科書の使用、資料映像の視聴、書画カメラでのワークシート内容の共有、画面への書き込みなど、大いに利用されています。



### ◆学校再開支援事業補助金について

江別市では、全小中学校共通で網戸が設置されました。コロナ以前もスズメバチの侵入（毎年複数回発生していました。）を防ぐために網戸設置の要望が市内各校からあがっていましたが、換気が重要な感染症対策となるため、本予算からの支出により実現しました。

また、校内では、風通しの悪い3階に設置する目的でスポットエアコンを購入し、すでに夏季に使用していました。その他は飛沫防止対策や手指消毒・手洗い、校内の消毒作業に使用する消耗品や、休校中の課題の印刷・配布に使用した大量の用紙・インク・封筒等の購入に充てています。

### ◆感染症対策

冬に入り、換気の難しさと乾燥が話題になっていますが、本校では教室に設置されている換気扇による常時換気、定期的な窓の開放による換気を行っているほか、加湿器を設置して対策を行っています。

また、江別市では水道が全てレバーに交換され、出水・止水時の感染リスクを少しでも低下させる取組がなされています。

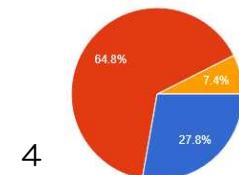
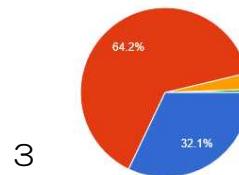
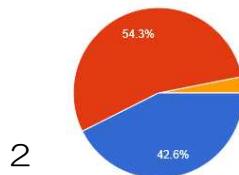
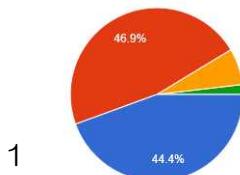


#### 学校安心メール、届いていますか？

各種お知らせやアンケートをメール配信で行う機会が増えています。携帯電話の機種変更等で登録が無効になっている場合は、再登録をお願いします。登録方法記載のプリントが必要な場合は、担任または教頭まで遠慮なくお知らせください。吹雪による臨休等も考えられる季節になってきましたので、確実な登録をお願いします。

**■アンケート項目と回答結果**

- 【進んで挨拶】お子さんはご家庭で、自分から進んで挨拶ができている。
- 【スマホやネット利用の指導】スマホやネットの危険性を指導し、家庭のルールを決めて守るように促している。
- 【自律する力を育てる～優しさあふれる学校づくり～】子供の言動を見守り、悪口を言わない、思いやりのある言動に努めるなど、大人としての範を示している。
- 【学校、家庭、地域をつなぐ】グランドデザインや学校HP、学校だより、学年通信・学級だより等の情報を参考に、お子さんへの必要な指導を行うとともに、学校との連携・協力を大切にしている。

**■記述内容について**

「コロナ禍の中でも、方法を工夫して行事を実施でき、子どもたちも楽しそうで良かった。形を変え実現出来たことは子どもたちにとって良い思い出になったと思う。」という内容のお言葉をたくさんいただきました。また、小テストで学習内容の定着を丁寧に見たこと、自主性を養う、いじめを許さない教育にも、感謝と共感の声をいただきました。これからも子どもたちのために、教育活動を工夫して行ってまいります。「学校だよりや学年・学級だよりから、学校での様子がわかってありがたい、楽しみにしている」という声も多く、来校していただく機会が少ない中、できるだけ情報発信を充実させるよう取り組んできましたことも評価していただきました。

意見・要望としては、次のような内容がありました。

- 荷物が多い。  
→本校では、自分で家庭学習に必要な物のみ持ち帰り、他の道具は置いていいこととしています。そのためにおやじの会で教室に棚を設置するなど、環境を整備しています。一方で、そうした対応の結果、必要な物を準備できず忘れ物が多発している実態もあり、学年によっては持ち帰りを基本とした期間をつくっている場合もあります。
- 丁寧さを欠く指導がある。  
→生徒一人一人の気持ちに寄り添うことを大切にした上で、状況を客観的に把握し、望ましい成長につながる指導をしていきます。より一層、ご家庭との連携を深めていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。
- 部活動の例外的活動はいかがなものか。  
→基本的に全ての部でテスト4日前からは活動を停止しています。出場する大会も吟味していますが、大会の種類と日程によっては保護者・本人の意向を確認して活動する場合があります。事前の説明が不十分だったケースもあることから、丁寧な説明を行うようにしていきます。
- 日程に関する連絡をもっと早くしてほしい。  
→新型コロナウイルスの感染状況に関連して、学校だけの判断で動けない場合はご連絡が遅くなってしまうこともありますが、できるだけ早めの発信を心がけていきます。

**■「優しさあふれる」家庭の取組・・・たくさんお寄せいただきましたので、ご紹介します。**

- ・自分がされて嫌な事は人にはしない。「ありがとう ごめんなさい」素直に言える気持ちを忘れない。
- ・家族や友達に嘘をつかない。困っている人を見かけたら声かけしてあげる。挨拶をする。
- ・家族揃ってご飯を食べる。その日あったことを話す。
- ・親が子供に『あなたは大切な存在なんだよ』という思いを込めて接する事で、子供が自発的に他の人にも優しく接する事ができるように。と考えています。
- ・学校が休みの日でも全員揃って朝食を取るようにしている。
- ・お互いに困っていることを助け合いましょう、支え合いましょうと話しています。
- ・相手の気持ちを考えた言動をしようと親子で心がけています。

- ・挨拶は必ず目を見る。子供の話はきちんと顔を見て、目を見てきく。
- ・他の人の立場になって一緒に気持ちなど考えてみています
- ・毎日、お互いに今日の出来事を話します。嬉しかった事悲しかった事悔しかった事などなんでもささいな事でも話す。
- ・親として子供の話に全力で耳を傾け、気持ちをくみ取り共感しながらプラスの方向でアドバイスするよう心がけています。
- ・とても頑張っているのでたくさん褒めています。そっと見守りながら応援しています！
- ・行ってきます と、ただいま は、必ず顔を見て、なるべく笑顔で、を心がけています。人が傷つくような言葉は絶対相手に言わないように、傷ついた時は家族に話すように声かけしています。
- ・学校での出来事を良く聞き、友達の良いところをほめる&悪口は言わない。
- ・”しつこい” “うるさい”と言われても、色々話しかけて子供の様子を聞き出す。
- ・私が疲れていたら、自ら進んで、洗濯や茶碗洗いをしてくれます。
- ・なるべく、出来事は共有するように心掛けいますが、話したい話はたくさんしてくれますが、こちらからの問い合わせには対応するときとしない時があります。(勉強面は特に) そのような時は、あまり干渉せずに本人に任せていますが、声掛けやフォローなど、様子を見ながら問いかけるように寄り添える親でありたいと思っています。本人の意思がとても最近出てきていますので、過剰に口出しをしないよう自主性を身につけてくれたらとは考えています。
- ・兄弟ゲンカなどが起きた時に、お互いの言動について、何がダメだったかの話し合いをする。ゲーム等を含め、ルールが破られた時や曖昧になってきた時に「家族会議」を開いて、紙に書き留める。
- ・約束事を守らせる。　　・他者への思いやりを大切に。　　・コミュニケーションを大切に
- ・「ありがとう」をいう。　(やってもらって当たり前だと思わないこと。感謝の気持ちを忘れないこと。)
- ・コロナで生活リズムも変わり、大変ですが、感染しないように毎日気をつけて過ごしています。
- ・毎日学校(部活動)、塾などで何かあったか、手紙は出でないかを聞く
- ・返答がない時でも(特に朝)必ず元気に挨拶をするようにしています。思春期や反抗期でなかなか素直にありがとうございますやごめんなさいを言えない時があるので、少し強引ですが言うように催促します。それに対して笑顔で応じます。何事も当たり前に思わないように話しています。
- ・傾聴と対話　　・相手を思いやる心を大切にしています。
- ・挨拶は必ずすること。学校や部活での様子をさりげなく聞いている。
- ・学校での出来事を毎日必ず顔を見て話すようにし、子供がどう感じているかを考えるようにしている。また、小さな目標でも良いので目標立てて、その目標を達成するために助言をしたりするなどし、日々見 守っている。
- ・ねほりはほり何でも聞かないことに決めました。先回りして言いたい気持ちをぐぐっとがまんして、とにかく毎日おいしいごはんを作り楽しく食べる!に徹しようと。
- ・思いやりを持つ事。　　・おはよう、おかえり、おやすみは言う。
- ・学校に行くとき(休日の部活も)は家の外に出て見送る。　　・話は最後まできちんと聞く。
- ・毎日の出来事を話すようにしています。
- ・家族の誰かが出かけるとき、出かける人は「行ってきます」と言い、家にいる人は「いってらっしゃい」と言う。手が空いていたら玄関まで見送る。
- ・挨拶をきちんとすること、クラスの子が困っていたら、助けてあげること(声をかけてあげること)、いつもそばにいてくれる友人を大切にすること。
- ・あいさつをしっかりする。悪口を言わない。人に迷惑をかけない。SNSに投稿しない。勝手に課金、ネット通販をしない。
- ・中学生になってから、特に自分の言動には責任を持つよう伝えています。相手がどのように思うかも、考えて行動してほしいと思っています。ただ、自分の意見もしっかりと相手に伝えられるよう、言い方など、たくさん失敗してさらに学んでほしいと思っています。
- ・日々の生活の中、相手の気持ちを考えること、1つのことでもいろいろな見方、それぞれの感じ方があること等を話しています。
- ・思いやりの気持ちを持って接する。約束を守る。うそをつかない、ごまかさないこと。人に優しく自分に厳しいぐらいが良い。
- ・何かをしてもらったら必ずありがとうと伝えることが大事。　　・家族そろっての食事
- ・家族の一員として、お互いにできることを協力して生活していくため、皆ができる家事を行うようにしています。お互いの気持ちを伝え合い、ためこまないように心がけています。
- ・入浴時や就寝前などに1日の話ができるようにする。兄弟姉妹喧嘩は両成敗。(お互いのストレス解消のため放っておく。)
- ・毎日学校でのことを聞いて話をするようにしている。両親とも仕事が忙しいので、お手伝いをしてもらうことが多いので、親も子どもに対してありがとうや感謝している気持ちを伝えている。
- ・家ではゆったりした気持ちでリラックスし、自由にしてもらう場にすることを心がけている。
- ・おはようから始まり、おやすみに至るまでの全てのあいさつはお互いに行っています。常に言葉で伝えることを意識して生活しています。「困った友達を助けられる」、「嫌なことを進んでやる」を心がけるように声かけしています。
- ・あいさつや手伝いなど、自分でできることはやるように声をかけています。
- ・親戚にはあいさつをする。　　・部活を見に行くと、野球での頑張りについても伝えている。
- ・とにかく自分から学校のこと、友達のこと、部活のこと……たくさん話してくれるので、家族で楽しんで聞いています。
- ・どんなときでも挨拶を心がけている。人に迷惑のかからない行動をとるようにしている。